

デザイン科 グラフィックデザイン専攻

デザイン史

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	角田知義			実務経験	無	職種					

授業概要

本講義は、デザインの勉強を始める学生を対象とし、「基本的なデザイン用語の理解」、「隣接学問領域との差異からデザイン領域特性の理解」、更に「デザインの歴史的変遷」、社会の変化、技術の変化に伴う「デザインの役割、技法の変化を考察」をすることで、21世紀の現代でデザインを考える上で必要となる基礎的な知識、思考方法を身につける事を目的とする。

到達目標

デザイナーとしてのアイデンティティーを培う基礎として、「デザインの概念」「デザインという行為」「デザイン物と社会」という三つの視点を持ち、これらの視点と知識を持つことの理解と共に、具体的にはデザインを行う上で必須となる「デザイン言語」「観察・分析・整理力」「発想方法」「表現技術、設計力」、「思想、社会」についての幅広い知識を習得できる基礎力の向上と獲得を目標とする。

授業方法

デザインは“考え方（観察・分析、思考）”と“行為（デザインинг、表現技術）”と“成果（デザインされたモノ、コト）”の三つのレベルで語ることが出来る。本授業では、デザインの歴史、今までにデザインされたモノを参照しつつ、これらの三つのレベルで考えることにより、多様化、変化し続ける21世紀のデザインのあり方、課題、役割、展開についての理解を深める。

成績評価方法

最終レポート55%学期末のレポート、課題を総合的に評価する。
中間レポート20%宿題形式のレポート（2回）。
振り返りシート15%毎時間、受講した授業内容を振り返りまとめ提出。
受講態度10%出席状況、遅刻の有無、受講態度を評価。

履修上の注意

デザインについての基礎的な知識を形成する授業であるので情報量は多くなる。情報収集・整理というでも観点でも授業に集中してノートをとることが必要。各自の理解度の確認、講義内容に対しての質疑応答のため、毎時間「授業の振り返りシート」を記入、授業時間終了時に提出する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができない。

教科書教材

レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	デザインの基本①
第2回	デザインの基本②
第3回	デザインの基本③

第 4 回	デザインの基本④
第 5 回	デザインの基本⑤
第 6 回	デザインの近現代史①
第 7 回	デザインの近現代史②
第 8 回	デザインの近現代史③
第 9 回	デザインの近現代史④
第 10 回	デザインの近現代史⑤
第 11 回	デザインの捉え方、考え方①
第 12 回	デザインの捉え方、考え方②
第 13 回	デザインの捉え方、考え方③
第 14 回	デザインの捉え方、考え方④
第 15 回	デザインの捉え方、考え方⑤